

2学期KSプロジェクトの募集はまだ先なのですが、日経STOCKリーグの申込締切が9月5日のため、今日告知させていただきます。

「日経STOCKリーグ」で経済の仕組みを学ぶ

日経STOCKリーグは、学校教育の場における投資学習の1つのツールとして企画されたコンテスト形式の株式投資学習プログラムです。3～5名で1チームを組み、チーム内で議論して決めた投資テーマに基づいて、バーチャル株式投資システム上で与えられた500万円の運用をおこなっていきます。このKSプロジェクト『日経STOCKリーグ』で経済の仕組みを学ぶ』では、永田と福島の指導のもと、各チームがどんなポートフォリオ（どんな会社の株式をどれだけ買うかという組合せのこと）を組んだらよいのか、そのポートフォリオの狙いはなんなのか、等をゼミ形式で話し合っって実行に移していくプロジェクトです。

本来の2学期KSプロジェクトの募集はもう少し先なのですが、日経STOCKリーグの参加申込の締切が9月5日(火)となっているため、先行して参加者を募集します。「株式投資ってよく聞くけど、自分でもやってみたかったんだよなあ」という人から、「株ってなに？」という人まで、ちょっとでも興味を持った人は永田（英語科）か福島（社会科）のところまで話を聞きに来てください。

内容：チーム内で議論して投資テーマを決め、500万円分のポートフォリオ（10銘柄以上、20銘柄まで）を構築し、レポートを完成させる。レポートには、経済・株式投資について自分たちで学習したこと、各チームの投資テーマおよびその決定理由や構成ポートフォリオ、その他自分たちで疑問に思ったこと、もっと調べてみたいと思ったことや学習全体を通じて考えたことなどをまとめる。（公式サイトより）

実施日：受講メンバーが決まり次第、定期会合の日時をみんなで話し合います。

対象：全学年（中学1年、中学2年、中学3年、高校1年、高校2年、高校3年）

“株ってなに？”というところから易しく解説しますので、意欲と興味さえあれば誰でも受講できます。